

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
1 第一小、第二小、藤中周辺などの交通安全対策を求める（20分） (1) 県道川越越生線の交通安全対策を求める ほぼ鶴ヶ島市の中央を東西に貫いている県道川越越生線は、県道ながら歩行者・自転車にとって部分的に極めて危険な道路になっています。 ア 県道の第一小学校付近の交通安全対策(脚折才道木交差点～国道407) イ 関越道下から鶴ヶ丘長竹交差点までの交通安全対策 ウ 一本松交差点から脚折才道木交差点までの交通安全対策 (2) 市道167号線（藤中交差点付近から第二小学校講堂に至る市道）の交通安全対策 かかる道路は子ども達や高齢者の通行が多い道路です。特に、藤中交差点の周辺や第二小と近くの特別養護老人ホーム付近の交通安全対策を求める (3) 市道4号線(旧給食センターから鶴ヶ島駅西口に至る道路)は通勤者が多い道路です。安全対策を (4) 鶴ヶ島駅周辺のきめ細かいバリアフリー策を	市長
2 除雪対策について（10分） 2月8日に続いて14日、15日とまれに見る大雪に当市も襲われました。さまざまな被害にあわれた市民のみなさんにお見舞いを申し上げます。今後もこうした事態は度重なることが予測されます。 (1) 農業用ハウスなど被害状況と補償は (2) 国道、県道、主な市道の除雪方針は	市長
3 農業大学校の跡地について（30分） 農業大学校の熊谷への移転は、平成27年4月に完了します。跡地面積は40ヘクタールあり広大なもので、かかる土地は県有地ですが、いきさつからいっても周辺住民の理解を得て初めて前にすすめられるものと思います。同時に県の動き、市との協議の状況、どのような分野の企業が進出意向を持っているのかよく分からないのが現状です。基本的なことだけ	市長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	
<p>をお尋ねします。</p> <p>(1)かかる跡地は、市街化地域にするのか その範囲は</p> <p>(2)土地は企業への売却か県有地か有償貸与か、市有地はあるのか</p> <p>(3)進出企業の情報は</p> <p>(4)平成24年7月26日の「・・跡地活用の進捗状況について」の中でA(環境施設面積10ha), B(同13ha)、C案(16ha)が示されています。この環境施設面積というのは地域住民が利用できる環境施設(広場等)を配置するものとなっています。私たちはC案以上のものを求めますがどのような協議になっていますか</p> <p>(5)インフラ整備の展望は</p> <p>ア都市計画道路川越鶴ヶ島線</p> <p>イ下水・雨水排水の展望と下流地域の対策は</p> <p>ウ水道</p> <p>(6)農業大学校跡地周辺の一体整備と第2次運動公園の着手時期は</p>	